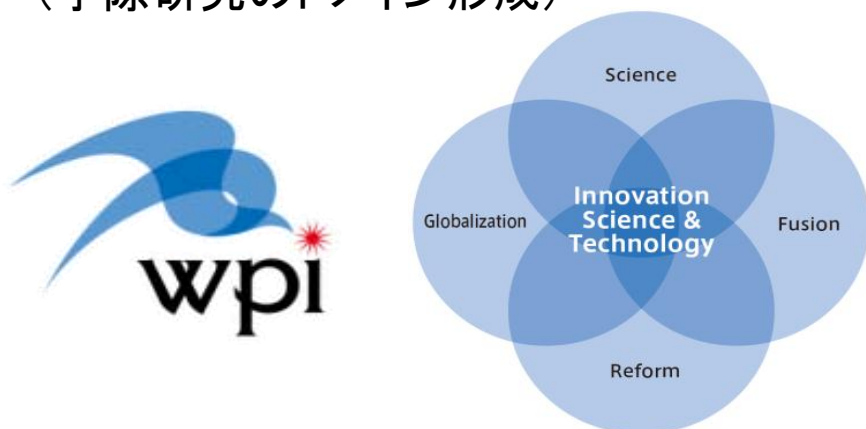
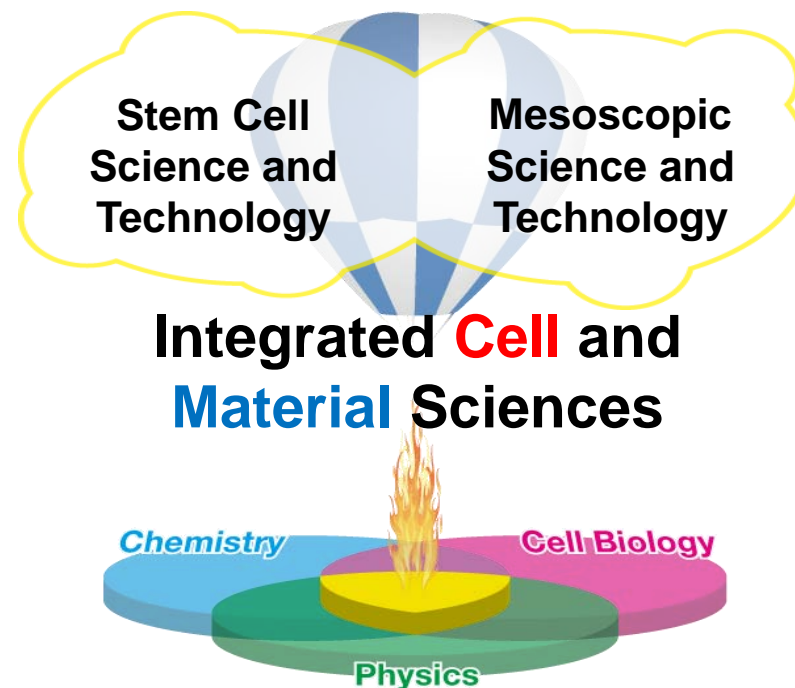


The World Premier International Research Center Initiative (WPI Program)

- **Science**: Leading-edge research (世界最先端の研究)
- **Globalisation**: International research environments (国際的な研究環境の提供)
- **Reform**: Research organisations (新たな研究組織の探索)
- **Fusion**: Interdisciplinary domains (学際研究のドメイン形成)



The Institute for Integrated Cell-Material Sciences (WPI-iCeMS)

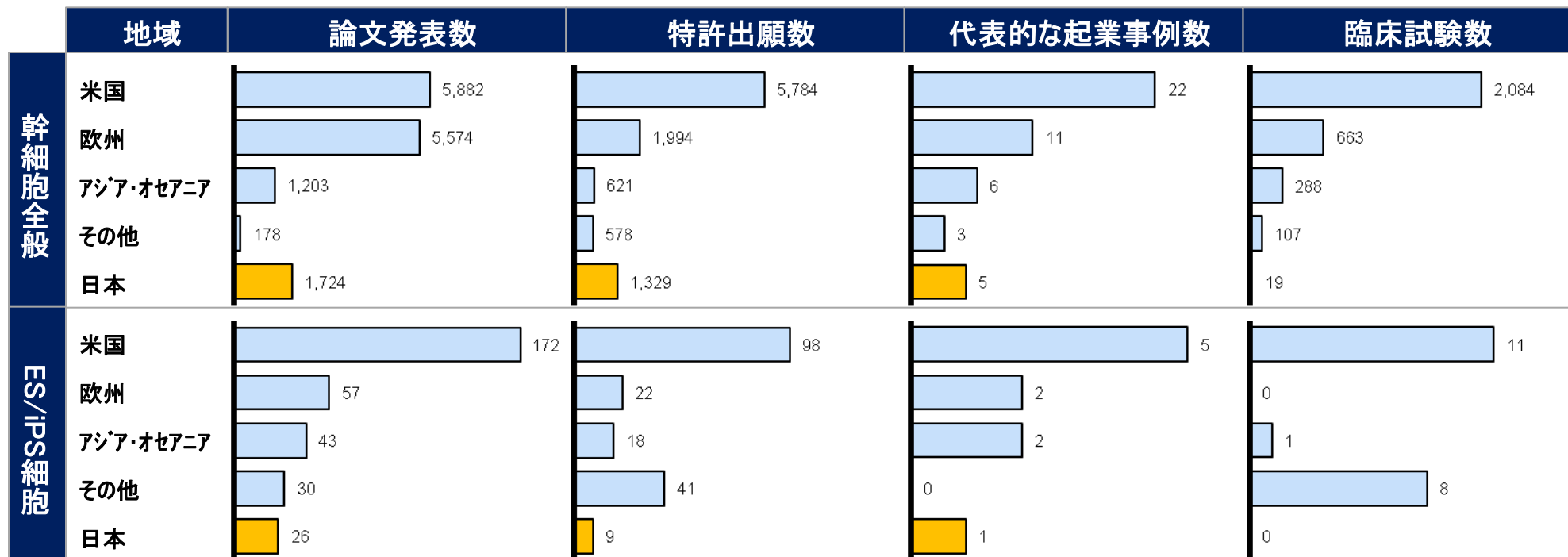


今日の大学・公的研究機関には、高度な研究教育の府であることに加え、「社会に実装可能な知」の提供が求められています。そのためには、先進的発明・発見の成果を社会に還元するという大学人のマインドセット、実現のための仕組みと体系的な運用が必要となります

京都大学 物質－細胞統合システム拠点 (WPI-iCeMS) イノベーションマネジメントグループ (IMG) では、以下の3つの研究課題を通じて、真のイノベーションを着実に実現していくためのイノベーション・マネジメント様式を開発・提供していきます

1. 異分野融合・学際連携の組織的マネジメントに関する考察：事例調査と経営管理フレームワークの開発 [科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究課題(平成22年)]
2. 幹細胞科学技術の統合的イノベーション・マネジメント研究と人材育成・事業化支援 [最先端・次世代研究開発支援プログラム 研究課題(平成22-25年)]
3. 新たな国際産学公連携システムの開発と実践 [WPIプログラム(平成19-28年); NPO法人京都SMIと協業]

- 日本は発生生物学・幹細胞科学分野の学術研究で世界をリードしてきたが、イノベーション、特に医療展開においては劣勢である



出典: 特許庁「平成19年度特許出願技術動向調査報告書(幹細胞関連技術)」; 特許庁「iPS細胞関連技術及びヒトES細胞関連技術に関する特許出願・論文発表の状況について」(2009年4月); ClinicalTrials.gov (2010年8月); NEDO海外レポート NO.1058, 2010.1.20「幹細胞研究の最新状況」をもとに本提案者が作成

・「縦の連環」とサイエンス・リンケージ、「横の連携」と最適分業体制・取引構造の理解に基づく、事業・イノベーション・モデルを開発する

